

2016 年度 医学物理士新規認定 申請要項

申請期間

第1期：2016年10月24日（月）～ 2016年10月28日（金）必着

第2期：2017年1月16日（月）～ 2017年1月20日（金）必着

一般財団法人 医学物理士認定機構 事務局

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5

e-mail: office@jbmp.org

医学物理士認定機構

1 申請資格

申請資格を有する者は、日本医学物理学会または日本医学放射線学会の正会員で、2011 年以降に医学物理士認定試験に合格し、「2 業績評価対象期間」の業績評価点を満たし、かつ次のいずれかの条件を満たす者です。

（医学物理士認定制度規程（以下、「規程」という）第 12 条、同施行細則（以下、「細則」という）第 4 条および第 5 条）

見込申請について

2017 年 3 月 31 日において新規認定に要する医学物理または医学における経験年数、大学院在籍年数を満たす者は見込みで申請することができます。

（細則 第 5 条第 2 項および第 3 項）

資格番号に関する注意

複数の資格番号に該当する申請者は、上位の学位を必要とする資格番号で申請して下さい。

「例：資格番号（2-1）と（4-2）に該当する場合は、（2-1）で申請する。」

資格番号	資 格
機構認定の医学物理教育コースに在籍または修了し、次のいずれかを満たす者。	
(1-1)	修士の学位を有し、医学物理に関わる経験年数 2 年以上の者。
(1-2)	博士課程または博士後期課程に 2 年以上在籍する者。ただし、博士課程を前期・後期一貫で設定している場合は 4 年以上在籍する者。
(1-3)	博士の学位を有する者。
(1-4)	臨床研修生課程を修了した者または修了見込みの者。
理工学系、放射線技術系修士以上の学位、または医学系研究科に設置された医学物理に関する課程の修士以上の学位を有し、次のいずれかを満たす者。	
(2-1)	医学物理に関わる経験年数 3 年以上の者。
(2-2)	博士の学位を有し、医学物理に関わる経験年数 1 年以上の者。
(3-1)	学歴によらず医学物理の発展に寄与したと機構が特に認める者。
(4-1)	2012 年度までに理工農薬学士の学位を取得し、医学における経験年数 5 年以上の者。
(4-2)	2012 年度までに放射線技術系学士の学位を取得し、医学における経験年数 4 年以上の者。
(4-3)	2010 年度までに診療放射線技師免許を取得し、医学における経験年数 7 年以上の者。

(4-4)	2010 年度までに医師または歯科医師以外で医学または歯学博士の学位を取得し、医学における経験年数 3 年以上の者。
-------	--

2 業績評価対象期間

業績評価点は、細則に基づいて評価されます。ホームページ <http://www.jbmp.org/> でご確認ください。評価の対象となる業績評価点は、次の期間の合計で、カテゴリ 0、Ⅰ、ⅡおよびⅢから合計 30 単位以上^{注)}が必要です。

第 1 期：2016 年 10 月 24 日（月）～ 2016 年 10 月 28 日（金）申請の場合は、
2014 年 4 月 1 日から 2016 年 9 月 30 日まで

第 2 期：2017 年 1 月 16 日（月）～ 2017 年 1 月 20 日（金）申請の場合は、
2014 年 4 月 1 日から 2016 年 12 月 31 日まで

認定の可否は申請書類に基づき慎重に審査されます。申請書類のない段階で判断はできませんので、申請前の単位数等に関するお問合せには回答できません。

注) 2012 年 5 月 6 日の規程改正で、「毎年の論文単位が 5 点以上、毎年の学術集会等が単位 10 点以上」の条件は廃止されました。

3 申請方法（郵送受付のみ）

必要な申請書類を取りそろえ、角形 2 号封筒（横 24 cm×縦 33 cm、折らずに A4 用紙が入る封筒）のオモテに「医学物理士新規認定申請書在中」と朱書きし、必ず簡易書留郵便で郵送してください。簡易書留としない場合の事故については、一切責任を負いません。また、郵便事情による遅配もありますので余裕をもって申請してください。

第 1 期：2016 年 10 月 24 日（月）～ 2016 年 10 月 28 日（金）必着

第 2 期：2017 年 1 月 16 日（月）～ 2017 年 1 月 20 日（金）必着

宛 先：〒162-0801 東京都新宿区山吹町 358-5
医学物理士認定機構事務局

4 認 定 審 査 料

認定審査料は、郵便局・ゆうちょ銀行に備え付けの払込取扱票（青色）を使用し、個人名義にて納付してください。郵便局・ゆうちょ銀行の ATM（現金自動預払機）でも納付できます。送金手数料は自己負担になります。インターネットバンキングを含む他の方法での納付はできませんのでご注意ください。

認定審査料： 25,000円

納付先口座名： 一般財団法人 医学物理士認定機構

口座番号： 00170-2-607301

郵便局・ゆうちょ銀行の窓口または ATM から受け取る受領証のコピーを申請書（様式 1）の所定の欄に貼り付けて提出してください。

認定審査料は審査のための料金として申し受けるものです。申請書類を受理した後の認定審査料は返還できません。

5 認 定 申 請 書 類 等

認定申請には次の書類が必要です。それぞれ指定された様式に従ってください。認定申請資格により必要書類が異なります。「12 申請書類チェックリスト」を利用して不足が無いようにしてください。書式は、ホームページ <http://www.jbmp.org/> から電子ファイル形式でダウンロードできます。

申 請 書 類 等	摘 要
① 新規認定申請書	様式 1 に必要な事項を記入してください。学歴、学位、職歴および免許の欄には申請に必要な事項を記入してください。 申請資格の番号の欄には、「1 申請資格」の 1-1 から 4-4 で該当する番号を 1 つ記入してください。（片面印刷）
② 認定審査料(25,000 円) 振替払込証のコピー	郵便局・ゆうちょ銀行の窓口または ATM から受け取る振替払込請求書兼受領証のコピーを様式 1 の所定の欄に貼って提出してください。
③ 認定試験合格証のコピー	5 年以内に発行された認定試験合格証のコピーを提出してください。
④ 卒業・修了証明書・学	卒業証書、修了証書または学位記のコピーを提出してください。

位記等のコピー	(卒業、修了証明書でも可) 見込みの資格で申請する場合は、修了見込証または学年が確認できる在籍証明書を提出してください。(資格番号(4-3)を除く) 資格番号(1-1)から(1-4)で申請する場合は、様式12を提出してください。
⑤ 免許証のコピー	資格番号(4-3)で申請する場合は、診療放射線技師免許のコピーを提出してください。
⑥ 在職証明書	様式2を利用し、人事課等に依頼して業務内容と期間を記載し、公印を有する院長、センター長等の証明を受けてください。所属期間が複数の場合は、申請に必要なすべての期間の証明書が必要です。 (片面印刷) (資格番号(1-2)から(1-4)を除く) 2016年度認定試験合格者は、認定試験出願時に提出した在職証明書のコピーで替えることができます。
⑦ 職務経歴書	所属が医療機関以外である場合は様式3を利用して、これまでの職務の期間、所属、具体的職務内容を記載し提出してください。 (片面印刷) (資格番号(1-2)から(1-4)を除く) 2016年度認定試験合格者は、認定試験出願時に提出した職務経歴書のコピーで替えることができます。
⑧ 業績単位申告表	様式4から様式7に必要事項を記入して提出してください。 (片面印刷) 申請するカテゴリー毎に、以下の書類を必ず同封して下さい。 カテゴリー0 臨床研修報告書および臨床研修責任者の証明書 (様式10) カテゴリーⅠ 業務実績報告書および所属長の証明書 (様式11) カテゴリーⅡ 出席証明書または領収書等、出席が確認できる書類のコピー 講師の場合は、講習会等の名称、日時および講師名が確認できるプログラム等のコピー カテゴリーⅢ (1) 出席証明書、領収書等または出席が確認できる書類のコピー 演者の場合は、学術大会等の名称、日時および演者名が確認できるプログラム、抄録等のコピー カテゴリーⅢ (2) 掲載された雑誌名、論文名、著者、掲載ページなどが確認できるコピーまたは別刷
⑨ 理由書	申請資格(3-1)で申請しようとする者は、様式8に医学物理士認定

	申請資格を満たすことを示す具体的な理由を記載し提出してください。（片面印刷）
⑩ 返信用封筒	審査結果通知先の郵便番号、住所、氏名を記載し、450 円分の郵便切手を貼った 角形 2 号封筒 （横 24 cm×縦 33 cm）1 通を同封してください。
⑪ 戸籍抄本、または 戸籍個人事項証明書	卒業証書、修了証書、認定試験合格証、在職証明書または免許に記載の氏名と現在の氏名が異なる場合は、新旧の氏名が確認できる戸籍謄抄本または戸籍個人事項証明書を提出してください。

6 審査結果の通知

認定審査の可否にかかわらず申請者には審査結果が通知されます。また、新規認定審査に合格された場合、氏名がホームページに掲載されます。

7 認定証の交付

2016 年度新規認定審査で認定された者には、申請期間により下記の有効期間の医学物理士認定証が交付されます。

第 1 期：2016 年 10 月 24 日（月）～ 2016 年 10 月 28 日（金）申請の場合、
有効期間：2016 年 12 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

第 2 期：2017 年 1 月 16 日（月）～ 2017 年 1 月 20 日（金）申請の場合、
有効期間：2017 年 3 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日まで

見込審査に合格された場合

2017 年 3 月 31 日時点の所属長等の公印のある在職証明書、研究科長の公印のある在籍証明書または修了証書のコピーを、2017 年 4 月 3 日（月）から 2017 年 4 月 7 日（金）までの期間に、医学物理士認定機構事務局に提出してください。

提出書類の確認後、有効期間 2017 年 4 月 1 日から 2022 年 3 月 31 日までの医学物理士認定証が交付されます。

8 申請上の注意事項

- 1) 様式はそれぞれ片面で印刷し、記入してください。
- 2) 不備が無いよう「12 申請書類チェックリスト」を利用して提出書類を確認してください。
- 3) 申請後に書類の変更はできません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合は、医学物理士認定機構事務局へ連絡してください。
- 4) 年月日記入欄で、特に元号の指定がない場合は西暦で記載してください。
- 5) 一度受理した申請書類および認定審査料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

卒業証書、修了証書、学位記、出席証明書、領収書等はコピーによる申請を認めます。原本を提出頂いても、返却致しませんのでご注意ください。（在籍証明書、修了見込書は原本を送付してください。）

- 6) 出席証明書に申請者の記名が無い場合は単位として認められませんので注意してください。
- 7) 審査結果は返信用封筒の宛先に送付されます。認定審査後、1ヵ月が経過しても送付されない場合は、医学物理士認定機構事務局へお問合せください。
- 8) 申請書類に虚偽の記載がある場合は、認定を取り消すことがあります。

9 試験合格の有効期限延長について

止むを得ない理由で試験合格の有効期限の延長を希望する場合は、医学物理士認定機構に申請する必要があります。（細則第7条）

その場合、様式9に理由と期間を記した書類、それらを証明する書類、および「5 認定申請書類等」の⑩と同様の返信用封筒、以上3点を同封して医学物理士認定機構事務局宛てにお送りください。

試験合格の有効期限延長の申請には、認定審査料は必要ありません。

10 個人情報の取扱いについて

認定申請の際にお知らせいただいた氏名、住所、経歴、業績等の個人情報については、法令に基づき以下のとおり取り扱いますので、あらかじめご了承ください。

- (1) 氏名、住所、経歴、業績等の個人情報については認定審査に使用します。
- (2) 氏名、住所、経歴等については医学物理士データベースに登録し、更新認定の通知、医学物理士に関する統計等に使用します。

11 問合せ先

問合せ先

問い合わせは、下記アドレスへのメールのみで受け付けます。

e-mail: office@jbmp.org

認定の可否は申請書類に基づき慎重に審査されます。

申請書類のない段階での判断はできませんので、申請前の単位数等に関するお問合せには回答できませんのでご了承ください。

12 申請書類チェックリスト

資格により必要書類が異なります。**チェックリスト**を利用して申請書類に不足が無いようにしてください。書類に不備がある場合は、申請資格を満たさないと判断されることがあります。

新規認定を申請する者が提出する書類	
☐ 新規認定申請書 ☐ 振替払込証のコピー ☐ 認定試験合格証のコピー ☐ 業績単位申告表 ☐ 臨床研修報告書および指導者の証明書 ☐ 業務実績報告書および所属長の証明書 ☐ 出席証明書等のコピー ☐ 論文のコピー等 ☐ 返信用封筒（角形2号） ☐ 戸籍抄本または戸籍個人事項証明書	☐ 様式1 のすべての事項に記入しましたか？ ☐ 記入した内容に誤りはありませんか？ ☐ 受領証のコピー を 様式1 の所定の欄に貼り付けましたか？ ☐ 合格証のコピーを同封しましたか？ ☐ 業績評価点は、対象期間内のものですか？ ☐ 様式4から様式7 の全てを同封しましたか？ ☐ カテゴリーⅠを申請する場合は、臨床研修に関する報告書と指導者の証明書（ 様式10 ）を同封しましたか？ ☐ カテゴリーⅠを申請する場合は、業務実績の報告書と所属長の証明書（ 様式11 ）を同封しましたか？ ☐ カテゴリーⅡおよびⅢ(1)を申請する場合は、申告表に記入したすべての講習会、学術大会等の出席証明書または領収書など、出席が確認できる書類のコピーを同封しましたか？ 講師または演者を申請する場合は、講習会、学術大会等の名称、日時および演者名が確認できるプログラム、抄録等のコピーを同封しましたか？ ☐ カテゴリーⅢ(2)を申請する場合は、申告表に記入したすべての論文の、雑誌名、論文名、著者、掲載ページなどが確認できるコピーまたは別刷を同封しましたか？ ☐ 審査結果通知先の郵便番号、住所、氏名を記入し、 450円分の郵便切手 を貼りましたか？ ☐ 氏名を変更された場合は、新旧の氏名が確認できる戸籍抄本または戸籍個人事項証明書の提出が必要です。

申請資格ごとに必要な書類		
(1-1)	☐ 修了証書のコピー等	☐ 医学物理コースの修了証明書等 ☐ 在職証明書
(1-2)	☐ 修了証書のコピー等	☐ 医学物理コースの修了または在籍証明書等
(1-3)	☐ 修了証書のコピー等	☐ 医学物理コースの修了証明書等
(1-4)	☐ 修了証書のコピー等 または修了見込証等	☐ 医学物理コースの修了または在籍証明書等
(2-1)	☐ 修了証書のコピー等	☐ 在職証明書
(2-2)	☐ 修了証書のコピー等	☐ 在職証明書
(3-1)	☐ 修了証書のコピー等 または修了見込証等 ☐ 認定資格を満たす理由書	☐ 在職証明書 ☐ 職務経歴書
(4-1)	☐ 卒業証書のコピー等	☐ 在職証明書
(4-2)	☐ 卒業証書のコピー等	☐ 在職証明書
(4-3)	☐ 免許証のコピー	☐ 在職証明書
(4-4)	☐ 修了証書のコピー等	☐ 在職証明書
試験合格の有効期限の延長を希望する者が届け出る書類		
☐ 理由書	☐ 様式9に試験合格の有効期限の延長を希望する理由を記載しましたか？ ☐ 理由を証明する書類を同封しましたか？	
☐ 返信用封筒 (角形2号)	☐ 審査結果通知先の郵便番号、住所、氏名を記入し、450円分の郵便切手を貼りましたか？	

所属が医療機関以外である場合は、様式3 職務経歴書に期間、所属、具体的職務内容を記載し提出してください。